

三中だより

2025年10月28日
10月号

調布市立第三中学校

「思いやりの心」

校長 呂山 友美

10月22日（水）に行われた合唱コンクールでは、どのクラスも心を一つにした歌声をホール中に響かせ、聴いている人に感動を与えました。実行委員や指揮者、伴奏者、パートリーダー、歌い手等、それぞれの立場でしっかりと準備し、練習を積み重ねてきた成果だと思います。

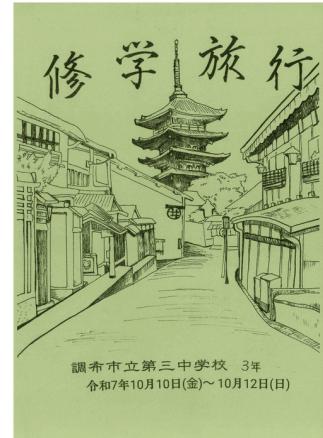
開会式の中で、「合唱は、思いやりの芸術」という話をしました。合唱は、一人ではできません。仲間とともに仲間の出す音を聴きながら、自分の出すべき音量や音色などを考え、心を一つにしてつくりあげていきます。そこには、他の人の立場になって考え、気持ちを共有し、心を配る「思いやり」が必要です。仲間への「思いやり」の集大成が、感動の合唱につながるのだと思います。

さて、生徒の皆さん、日頃、誰かと接するときに、相手の気持ちを考えた言動を心がけていますか。自分の思っていることを伝えるときに、相手の立場になって考えてから伝えていますか。人と人とのかかわりの中では、人によって感じ方や受け止め方が違うので、相手の立場になって考えていても、自分はそんなつもりがなくても、誰かを傷つけてしまっていたり、誤解されてしまっていたりすることもあるでしょう。しかし、自分がその立場だったらどう思うかを考えて行動することは、相手を理解するうえで大切なことです。互いにやり取りを繰り返す中で、相手への理解が深まり、よりよい人間関係が構築されていくものだと思います。

来週からは、11月になります。11月は、ふれあい月間もあります。自分の言動について振り返り、思いやりの心をもち、支えあいながら、みんなが安心して生活できる学校にしていきましょう。

3年生 奈良・京都修学旅行

10月10日～12日 3年生生徒が修学旅行で奈良・京都を訪れました。楽学両道（楽しんで学びを収める）のスローガンのもと、1学期から継続して事前学習を行ってきました。班行動では見学場所の決定、移動の交通手段、昼食場所の決定等自分たちで全てを計画し、行動しました。1日目は奈良・朝護孫子寺にて座禅を体験しました。座禅体験は多くの生徒が初めてのようでした。2日目からは班行動計画表に沿っての班行動がスタートしました。各班ごと公共交通機関を利用して寺社仏閣などを見学した後、京都での宿泊場所を目指しました。3年生にとっては中学校生活最後の宿泊行事となり学びの多い充実した3日間でした。



合唱コンクール

10月22日調布市グリーンホールにて合唱コンクールを行いました。10月上旬より練習がスタートし、放課後練習や土曜授業を利用しての練習など直前まで練習を重ね当日を迎えるました。どのクラスも練習当初は声の大きさやハーモニーに不安を感じる場面も多く見受けられましたが、本番が近くになるとレベルが上がってきたことを実感できた生徒も多かったのではないかでしょうか。

審査の結果、クラスごとに順位はつきましたが、すべてのクラスが本番では今まで一番良い合唱を披露していました。

また、当日は保護者の方々にも多数ご観覧いただきました。誠に感謝申し上げます。



生徒会役員選挙

9月26日、今年度後期の生徒会役員選挙を行いました。役員に立候補した生徒達は10日間の選挙活動を経て投票日を迎えました。立会演説会では応援者による応援演説、立候補者本人は公約を真剣に訴え、制限時間内に収まらない場面もあった演説会となりました。投票の結果、生徒会会長、常任役員が決定し後期の生徒会活動が本格的にスタートしています。